

とに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かつたり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時における地域との協力体制が整っていない。	近隣住民との連絡大勢構築	自治会へ定期的に参加し、近隣住民へ協力をお願いし、災害時の連絡網作りを行う。職員退出時に近隣の方に遭った際の挨拶を強化し、ホームの認知に努める。地域回覧板での積極的な協力を呼び掛け。	12ヶ月
2	49	外出支援における家族参加やバス旅行、地域との関わりなど今以上の充実が求められる。	外出や行事の家族参加、地域交流及びバス旅行の達成。	行事ごとに家族参加呼び掛け、早期バス旅行計画。地域の回覧板を使った参加呼び掛け。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。